



素晴らしい音楽会でした

10月21日(金)、音楽会を開催しました。

「最後まで 全力で きれいな音色をひびかせよう」をテーマに、どの学年も、子どもたちのよさが最大限に発揮され、いい表現の場となりました。

終わった後の子どもたちのすがすがしい表情や、「うまくできた!」「がんばった!」という子どもたちの声を聞くと、練習から本番まで充実した日々を過ごすことができたのだと感じました。本当に素晴らしい音楽会でした。



緊張した顔でステージに上がった1年生。精一杯、明るく、初々しい表現で、1年生らしさがとてもよく伝わってきました。終わった後の満足そうな顔も、とても素敵でした。



マンボのリズムに乗り、ラテン楽器を使った、かっこよく美しい合奏。手話を交え、子どもたちの思いがきれいな歌声となった斉唱。すっかりお兄さんお姉さんになった2年生の表現でした。



元気なかけ声とともに始まるディズニーの世界を表現した3年生。初めてのリコーダー、本番では低い音も高い音も美しく出すことができました。響きを大切にしたい優しい歌声も素敵でした。



子どもたちも誇りにしている、美しく響く歌声での合唱と、ノリノリのリズムによって演奏する合奏。これまで、たくさん練習を重ねてきたことが、成果としてしっかりと表れた4年生でした。



「ウィーアー」は、他の楽器との音量のバランスやリズムと音の正確さが光り、「みんな大好き」は、歌詞に込められた思いが、とてもよく聴き手に伝わり、さすがの5年生でした。



「最後だから悔いのないように」「全力で」「友だちと力を合わせて」一人ひとりがたくさんの思いをもって取り組んできた6年生。体育館中に、きれいな音色と美しい歌声が響きました。

本年度の全国学力・学習状況調査の結果より

4月に6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が実施され、調査結果が公表されました。本校でも、調査結果をもとに、子どもたちの学力・学習状況について分析を行いました。今後、学校と家庭が連携して、確かな学力を育てていきたいと考えています。

※○よい傾向 ▲課題となる傾向

【国語】全体として全国平均をやや下回ったが、どの領域も万遍なく理解できつつある。

○「読むこと」の領域がよい結果となった。特に、「人物像や物語の全体像を具体的に想像する」問題では全国平均を上回った。日々の授業では、複数の叙述を根拠にして意見交流を行うことで、登場人物の人物像に迫る学習を行っている。今後もそういった学習活動を大切にしていきたい。

▲「言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える」ことに課題が見られた。現在も授業で意見交流を行って多様な考えを認め合えるようにしたり、帰りの会で友だちのよさを発表し合う場面を作ったりしてはいるが、今後、普段の学校生活において友だちのよさを認め合える環境をより多く設定するように努めていきたい。

【算数】全体として全国平均を下回っているが、思考面での伸びが見られつつある。

○「長方形のプログラム」の項目が、よい結果となった。授業でもICTを効果的に使用しながら学習を進めている。また、プログラミング等にも慣れているため、このような問題でよい結果が出たと考えられる。

▲「示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述する」項目の正答率が低かった。解答するための例文があり、教科書にも同様の数字を換えて書く問題があるため、比較的易しい問題ではあるのだが、記述というだけで無回答だった児童が目立った。今後、ペアやグループ学習などを生かして自分の考えを説明する活動を多く取り入れていきたい。また、「割合」についての理解が不十分であることが明確であったので、再度復習をしていきたい。

【理科】全体として全国平均を下回っているが、実験や観察に興味をもって学習に臨んでいる。

○選択式の問題においては正答率が高い。今後、記述式の問題にも臆せず取り組むことができるように、自分で考え、自分の言葉で表現することを授業で多く取り入れていきたい。

▲「自分の観察記録と新たに追加された他者の観察の記録を基に、問題に対するまとめを見直して書く」ことに課題が見られた。今後、問題に対して、どうしたら解決できるのかを自分で考え、予想して、調べまとめしていくことを意識した学習を行っていきたい。